

## 教員プロフィール

氏名：佐藤 洋 さとう ひろし

職位：教授

学位：博士（保健医療学）国際医療福祉大学

資格：診療放射線技師・放射線治療品質管理士・第1種放射線取扱主任者

専門分野：放射線治療技術学・放射線生物学

### 研究テーマ：

- 放射線治療技術学：リニアック（ポータル）グラフィの画質向上の研究  
リニアックで起こる物理事象の研究
- 放射線生物学：福島原発事故における低線量被ばくの研究

### 業績：

#### 主な著書

- 佐藤洋 他：放射線治療シミュレーター性能特性 JIS Z 4761、日本工業標準調査会 審議(財)日本規格協会、2005.
- 佐藤洋 他：放射線治療シミュレーター安全 JIS Z 4751-2-29、日本工業標準調査会 審議(財)日本規格協会、2005.
- 佐藤洋 他：医用電子加速装置－安全 JIS Z 470、日本工業標準調査会 審議(財)日本規格協会、2006.
- 佐藤洋 他：医用電気機器－放射線治療計画システムの安全要求事項 JIS Z 4715、日本工業標準調査会 審議(財)日本規格協会、2011.
- 佐藤洋：東京放射線－緩和照射について－、佐藤洋、東京都放射線技師会誌、2012.
- 佐藤洋 他：JIS Z 4705（医用電子加速装置－安全）、共著：佐藤洋 他、(社)日本画像医療システム工業会、2012.
- 佐藤洋 他：JIS Z 4705（医用電子加速装置-基礎安全及び基本性能）、(財)日本規格協会、2013.
- 佐藤洋：放射線治療技術学演習 解説と問題－診療放射線技師国家試験対策－、2014.
- 佐藤洋：放射線生物学演習 解説と問題－診療放射線技師国家試験対策－、2014.
- 佐藤洋：放射線治療技術学（概論, I II）/放射線治療機器工学/粒子線治療学(標準測定法 12)/放射線生物学 I II－授業の資料と解説－、2014.
- 佐藤洋 他：JIS T 60601-2-64（医用電気機器－第 2-64 部：粒子線治療装置の基礎安全及び基本性能に関する個別要求事項）、日本工業標準調査会 審議(財)日本規格協会、1-49、2015.
- 佐藤洋 他：JIS Z 4705（医用電子加速装置-基礎安全及び基本性能）改正、(社)日本画像医療システム工業会、2015.

- ・佐藤洋 他：JIS T0601-2-68 医用電気機器—第 2-68 部：放射線治療装置と組合せる X 線画像誘導治療装置の基礎安全及び基本性能に関する個別要求事項、(社) 日本画像医療システム工業会、2018.

#### 主な原著論文

- ・佐藤洋 他：CR を用いたリニアックグラフィ用カセットの検討(日本放射線技術学会誌)、1999.
- ・佐藤洋 他：CR を用いた胸部病室撮影の検討 —銅版による散乱線除去効果— (日本放射線技術学会誌)、2001.
- ・佐藤洋 他：CR を用いた照合写真の検討 (日本放射線腫瘍学会誌)、2002.
- ・佐藤洋 他：頸部、乳房と肺野における CR リニアックグラフィの処理条件の検討 (日本放射線腫瘍学会誌)、2006.
- ・佐藤洋 他：多層撮影法によるリニアックグラフィの線量低減に関する研究 (学位論文) 2007.
- ・佐藤洋 他：リニアックグラフィの多層撮影の検討 (日本医療科学大学研究紀要)、20013.
- ・佐藤洋 他：電子線の不整形照射野に用いる遮蔽用鉛板の最適厚の検討 (日本医療科学大学研究紀要)、2016.
- ・佐藤洋 他：放射線と被ばくにおける知識の必要性の検討 —福島原発事故のアンケート調査から— (日本医療科学大学研究紀要)、2016.
- ・佐藤洋 他：リニアック X 線における皮膚線量の検討 (日本医療科学大学研究紀要)、2018.

#### 在学生にひとこと：

何事にも疑問を持つこと、それが研究と学力の向上へつながります。